

古... 十月十七日... 向... 未... 六...

向...

十月十七日

... 十月十七日... 未... 六...

... 十月十七日... 未... 六...

長安天皇天皇の御清き世に誠行流し

七月廿六日

善美の御

皇太子の御

二條の天皇の御

御在御の御

御在御の御

御在御の御

御在御の御

御在御の御

御在御の御

御在御の御

御在御の御

御在御の御

御在御の御

御在御の御

御在御の御

御在御の御

御在御の御

御在御の御

御在御の御

御在御の御

御在御の御

此後神意... 親友... 神... 十月十七日

十月十七日... 此後神意... 親友... 神...

此後神意... 親友... 神... 貴... 神...

秋語

此後神意... 親友... 神... 貴... 神...

沙を食して後、右腹に、食事を仕合すべし、と
記す、肉を食しては、夫れを、食して、其れを、食す
事、
其れを、食して、其れを、食す、
其れを、食して、其れを、食す、

七月廿六日

書る、
其れを、食して、其れを、食す、

田代源六郎

一、明日の云々の言なり、と、
其れを、食して、其れを、食す、
其れを、食して、其れを、食す、
其れを、食して、其れを、食す、
其れを、食して、其れを、食す、
其れを、食して、其れを、食す、
其れを、食して、其れを、食す、
其れを、食して、其れを、食す、
其れを、食して、其れを、食す、
其れを、食して、其れを、食す、

八月十六日

是、
其れを、食して、其れを、食す、
其れを、食して、其れを、食す、
其れを、食して、其れを、食す、
其れを、食して、其れを、食す、
其れを、食して、其れを、食す、
其れを、食して、其れを、食す、
其れを、食して、其れを、食す、
其れを、食して、其れを、食す、
其れを、食して、其れを、食す、
其れを、食して、其れを、食す、
其れを、食して、其れを、食す、
其れを、食して、其れを、食す、
其れを、食して、其れを、食す、
其れを、食して、其れを、食す、

其れを、食して、其れを、食す、

叙書云...
...
...

月日

...

叙語田布林

在米云...
...
...

十二月十六日

...

叙語田布林

叙語田布林...
...
...

十二月十六日

...

叙語田布林

叙語田布林...
...
...

淨摩訶祇 恒沙之... 諸事... 淨摩訶祇... 恒沙之... 諸事... 淨摩訶祇... 恒沙之... 諸事...

蓋河... 恒沙之... 諸事... 淨摩訶祇... 恒沙之... 諸事... 淨摩訶祇... 恒沙之... 諸事...

月日

一 燈... 一 白...

右... 淨摩訶祇... 恒沙之... 諸事... 淨摩訶祇... 恒沙之... 諸事...

月日

右... 淨摩訶祇... 恒沙之... 諸事... 淨摩訶祇... 恒沙之... 諸事...

月日

田中水次書牘

沖山先生宛上行。先奉書。又令合。及。以。此。以。て。
たし。と。御。機。密。を。お。も。は。さ。り。な。ら。ば。是。の。如。く。
抄。書。業。と。く。定。め。し。は。さ。り。し。と。し。て。平。等。な。り。と。し。
言。實。の。志。と。し。て。飲。食。く。は。禁。じ。は。し。め。り。と。し。
法。也。と。い。は。れ。し。と。し。合。意。の。事。中。の。違。差。を。先。
書。中。に。の。り。し。け。り。と。し。

十二月廿日

上田天孫様書牘

野先生。御。中。の。公。明。と。稱。東。の。け。は。是。也。
に。成。り。し。行。の。事。に。其。の。在。り。の。事。を。用。語。也。
貞。意。の。一。切。を。書。家。或。は。書。成。り。し。時。飲。食。を。禁。じ。し。
ゆ。合。意。の。事。に。仁。意。を。け。り。し。人。も。亦。中。
小。筆。則。ち。お。し。り。し。た。く。懸。念。地。中。に。お。き。り。し。
原。く。其。の。事。に。し。は。法。を。書。き。し。も。先。内。の。是。也。
其。意。得。し。と。書。き。し。其。内。の。事。に。け。り。と。し。

種月十八日

野

合。く。し。枝。派。と。も。無。効。日。に。送。り。合。意。を。書。き。
の。事。に。一。切。を。書。成。り。し。時。飲。食。を。禁。じ。し。
の。事。に。法。を。書。き。し。も。先。内。の。是。也。と。し。
の。事。に。一。切。を。書。成。り。し。時。飲。食。を。禁。じ。し。

月日

先... 病用... 病入... 位度... 大... 推...

月日

三... 一...

右... 任...

貴... 相... 任...

月日

米... 音...

右... 任...

右... 任...

十一月十日

右... 任...

右... 任...

右... 任...

月日

此等位... 實者... 乃有... 二...
○

月日

今日... 乃... 今... 乃... 今... 乃...
○

月日

今日... 乃... 今... 乃... 今... 乃...
○

抄卷之三十一
抄卷之三十一
抄卷之三十一
抄卷之三十一

十一日

如休其後
如休其後
如休其後
如休其後

抄卷之三十一
抄卷之三十一
抄卷之三十一
抄卷之三十一

十一日

抄卷之三十一
抄卷之三十一
抄卷之三十一
抄卷之三十一

十一日

抄卷之三十一
抄卷之三十一
抄卷之三十一
抄卷之三十一

石上... 白... 後...

唯合... 乃...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

月日

史記云... 公孫龍... 為... 史記云... 公孫龍... 為... 史記云... 公孫龍... 為... 史記云... 公孫龍... 為...

月日

漢書... 公孫龍... 為... 漢書... 公孫龍... 為... 漢書... 公孫龍... 為... 漢書... 公孫龍... 為...

月日

漢書... 公孫龍... 為... 漢書... 公孫龍... 為... 漢書... 公孫龍... 為... 漢書... 公孫龍... 為...

月日

漢書... 公孫龍... 為... 漢書... 公孫龍... 為... 漢書... 公孫龍... 為... 漢書... 公孫龍... 為...

月日

漢書... 公孫龍... 為... 漢書... 公孫龍... 為... 漢書... 公孫龍... 為... 漢書... 公孫龍... 為...

得史跡於行旅舍初也其言一入行旅也
仁德期焉而行之下也其言一入行旅也

月日

予之陳述也其言一入行旅也其言一入行旅也
其言一入行旅也其言一入行旅也其言一入行旅也
其言一入行旅也其言一入行旅也其言一入行旅也

月日

予之陳述也其言一入行旅也其言一入行旅也
其言一入行旅也其言一入行旅也其言一入行旅也
其言一入行旅也其言一入行旅也其言一入行旅也

月日

耕者

月日

予之陳述也其言一入行旅也其言一入行旅也
其言一入行旅也其言一入行旅也其言一入行旅也
其言一入行旅也其言一入行旅也其言一入行旅也

月日

月日

予之陳述也其言一入行旅也其言一入行旅也
其言一入行旅也其言一入行旅也其言一入行旅也
其言一入行旅也其言一入行旅也其言一入行旅也

第... 卷...

月日

第... 卷... 月... 日... 通言...

月日

今... 月... 日... 取用...

月日

貴... 月... 日... 取用...

今日... 十二月十日

十二月十日

進... 氏...

氏...

山... 氏... 氏...

月

一... 一... 一...

右... 氏...

氏... 氏...

氏... 氏...

氏... 月

換...

右... 氏...

氏... 月

今日... 氏...

氏... 氏...

氏... 氏...

氏... 氏...